

東京都医学総合研究所 人対象研究に係る公開事項

研究課題	名称	精神・神経疾患及び生活習慣病等罹患脆弱性・重症度の個人差にかかわる遺伝子の解明
	目的	本研究は、既に倫理承認を受けている20-21(1)【ゲノムワイド関連解析及びエピゲノム解析に基づくニコチン依存症形成機序の探索とその臨床応用】、20-23(1)【生活習慣とがんの罹患に関する疫学研究】、20-60(1)【ゲノム解析による精神疾患の分子遺伝学的研究】の継続研究である。また、研究対象者からの試料・情報等の収集は過去に行われたものであり、既に終了している。 本研究では、(1)ゲノムワイド関連解析(以下、「GWAS」)及びエピゲノムワイド関連解析(以下、「EWAS」)を実施し、ニコチン依存形成、ニコチン離脱症状及び禁煙補助薬による副作用発現に関連する遺伝子を探索すること、(2)ニコチン依存に関連する薬物動態学的及び薬力学的要因の遺伝子型を組み合わせることで、適切な禁煙治療プログラムを提案すること、(3)バレンクリン及びニコチン置換療法の有効性及び安全性を再評価し、各薬剤の有効性及び安全性に関連する遺伝子型を踏まえ、各薬剤の効果を比較することを目的とする。 また、症例対照研究デザインを用いた Common cancer の関連遺伝子多型と臨床情報・生活情報の解析により、がんの罹患に関する宿主・環境相互作用を明らかにすることを目的とする。 また、精神疾患関連遺伝子のゲノム解析(エピゲノム解析を含む)を行い遺伝子多型または遺伝子修飾と高次神経機能および精神疾患との関連を明らかにし、さらに、ゲノム解析から得られる知見を治療薬開発等の研究に応用することを目的とする。
	実施期間	2025年4月1日から2031年3月31日まで
研究責任者 (試料・情報の管理責任者)	職・氏名	東京都医学総合研究所 依存性物質プロジェクト 参事研究員 池田 和隆
	連絡先	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 Tel: 03-5316-3100 E-mail: ikeda-kz@igakuken.or.jp
研究対象者		Diagnostic Statistical Manual of Mental Disorders 4 th Edition (DSM-IV) にもとづく15才以上の精神疾患患者および健常対照者、および必要に応じて同胞例とその両親を対象者として選定する。
試料・情報	取得の方法	既に倫理承認を受けている20-60(1)の研究において上記選定基準該当者を対象として取得
	利用目的及び利用方法	利用目的: データ解析 利用方法: DNAサンプルを用いて同定された単塩基多型(SNP)等バリエーションと臨床データ情報との関連性の解析
試料・情報の他機関への提供の有無		あり ・ なし
「あり」の場合: 機関の名称及びその長の氏名)		国立精神・神経医療研究センター (精神保健研究所) 張 賢徳
利用し、又は提供する試料・情報の項目		試料の項目: DNAサンプルを用いて同定されたバリエーションの遺伝子型データ 情報の項目: 精神・神経疾患及び生活習慣病等罹患脆弱性・重症度等関連データ情報
利用する者の範囲	研究機関	東京都医学総合研究所
	研究責任者	池田 和隆
	研究機関	国立精神・神経医療研究センター
	研究責任者	西澤 大輔
利用又は提供の停止		研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料情報の利用又は他の研究機関への提供を停止します。
(受付方法)	郵送	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 依存性物質プロジェクト 参事研究員 池田 和隆
	メール送信	ikeda-kz@igakuken.or.jp
	研究所窓口	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所
	電話	03-5316-3100
研究計画書等の入手又は閲覧		研究対象者又はその代理人の方は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。
(入手・閲覧の方法)		上記(受付方法)に記載の各連絡先へご相談ください。
個人情報の開示手続及び手数料の額		「公益財団法人東京都医学総合研究所個人情報の保護に関する規程」の定めるところによります。
研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応		本課題の研究責任者(池田 和隆)あてお問合せください。